

「稼ぐ地域」につながる

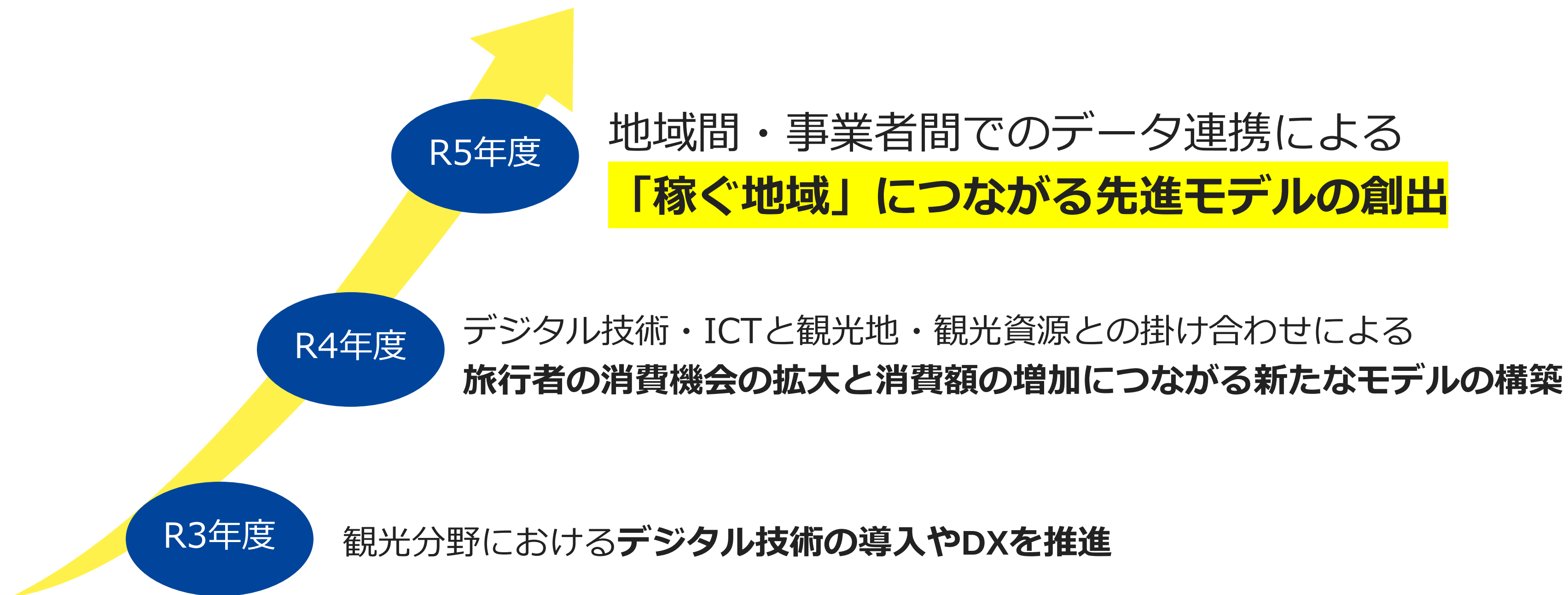


観光DXを推進するための 実践のポイント

地域活性化・持続可能な経済社会に向けた仕組みづくり



デジタル技術の導入による効率化だけではなく、データの分析、活用により新たなビジネスモデルを創出するために、観光DXを推進させて頂いてきました。



観光DX事業に取り組んだ地域

観光DX事業の事務局運営を観光庁様から受託し、R5年度は7事業の伴走支援の実施により、**稼ぐ地域につながる先進モデルの創出**に向けて支援してきました。

<R5年度事業>



データ標準化と広域連携による販売システムの実証



海の京都データ交換所プロジェクト



「日本観光振興デジタルプラットフォーム」構築事業



観光実態把握とマーケティングモデルケース造成事業



隠岐4島の予約DX・CRM統合による経済循環プロジェクト



快適な周遊、旅を満喫する箱根温泉まるごとDX事業



レンタサイクルを基軸としたしまなみ海道活性化事業



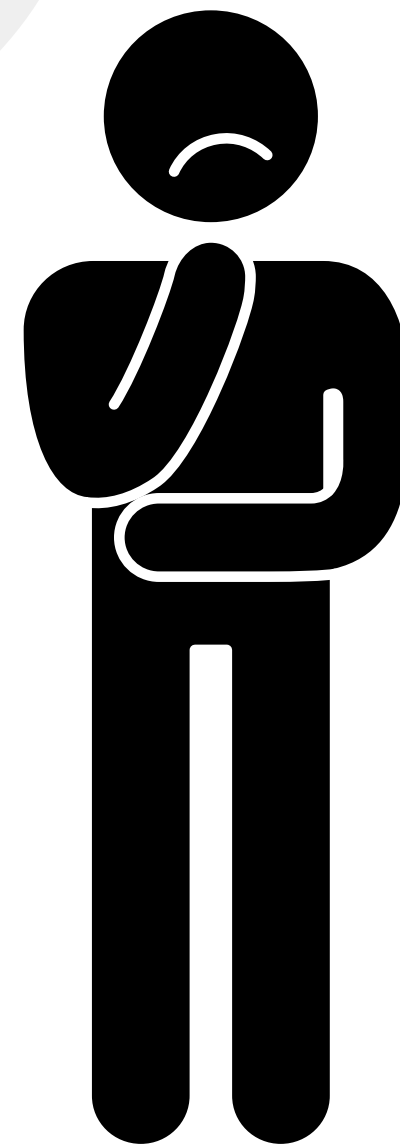
日本全国**38事業**の
伴走支援を
実施してきました。

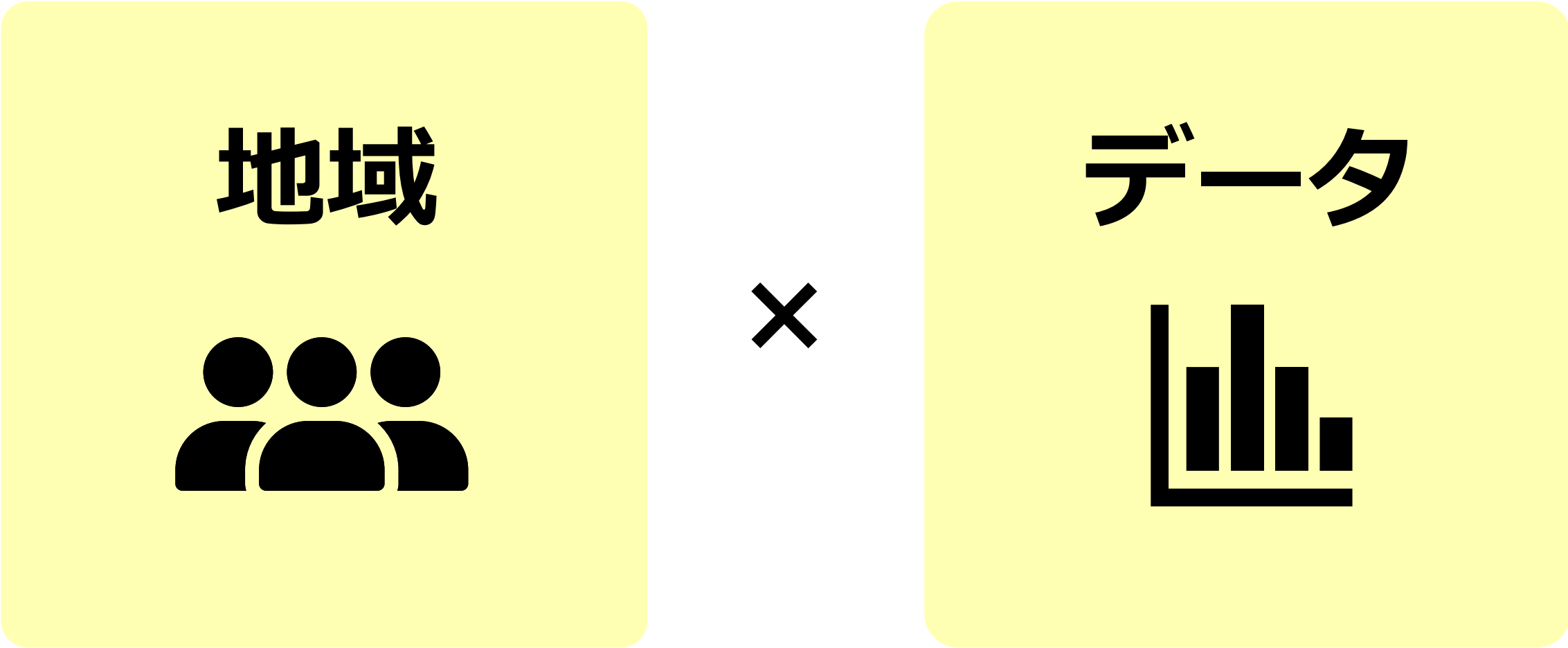
※特定の地域を持たない事業はプロット無
※1事業で複数地域へのプロット有

このようなお悩みはありませんか？

「稼ぐ地域」×「観光DX」は
理解できたが
どのように実践するのだろうか？

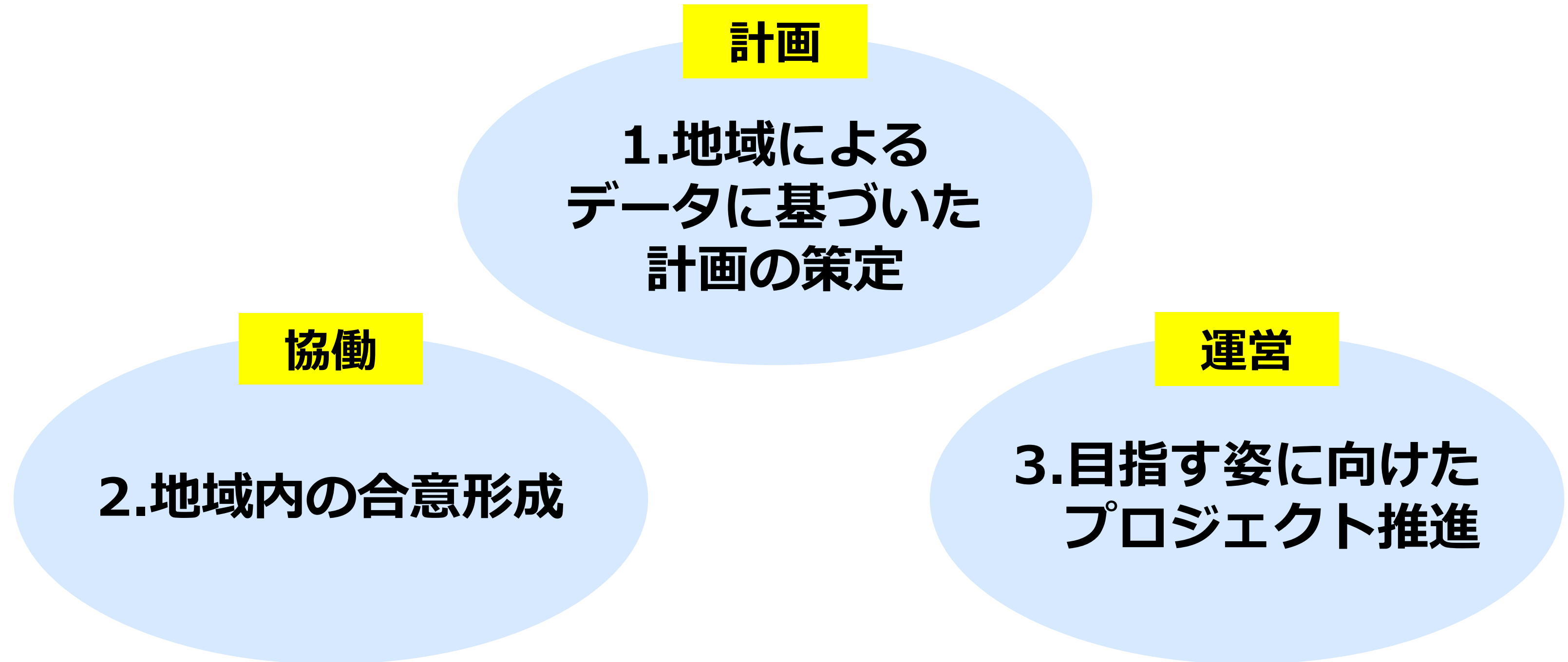
観光DXを実践して
稼ぐ観光につながる成果を出した
地域はあるのだろうか？

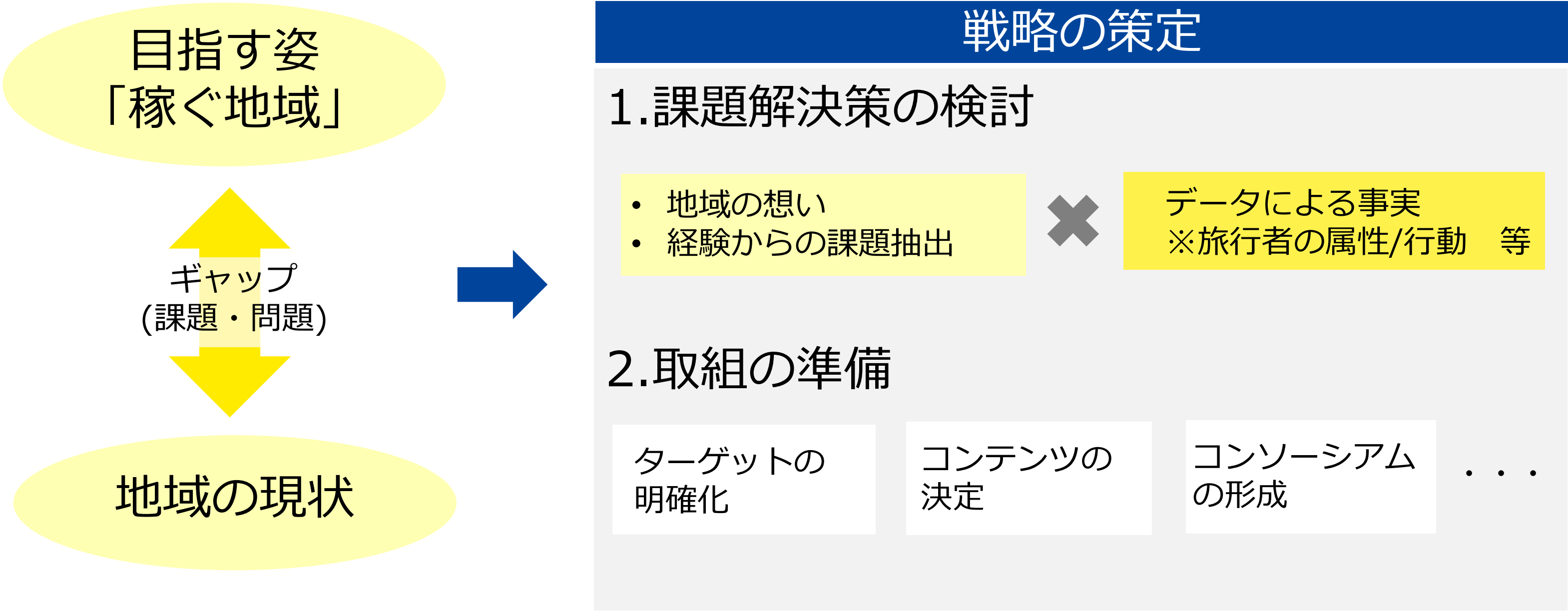




観光DXの実践のポイント

観光DXを実践するためには、3つのポイントがあります。

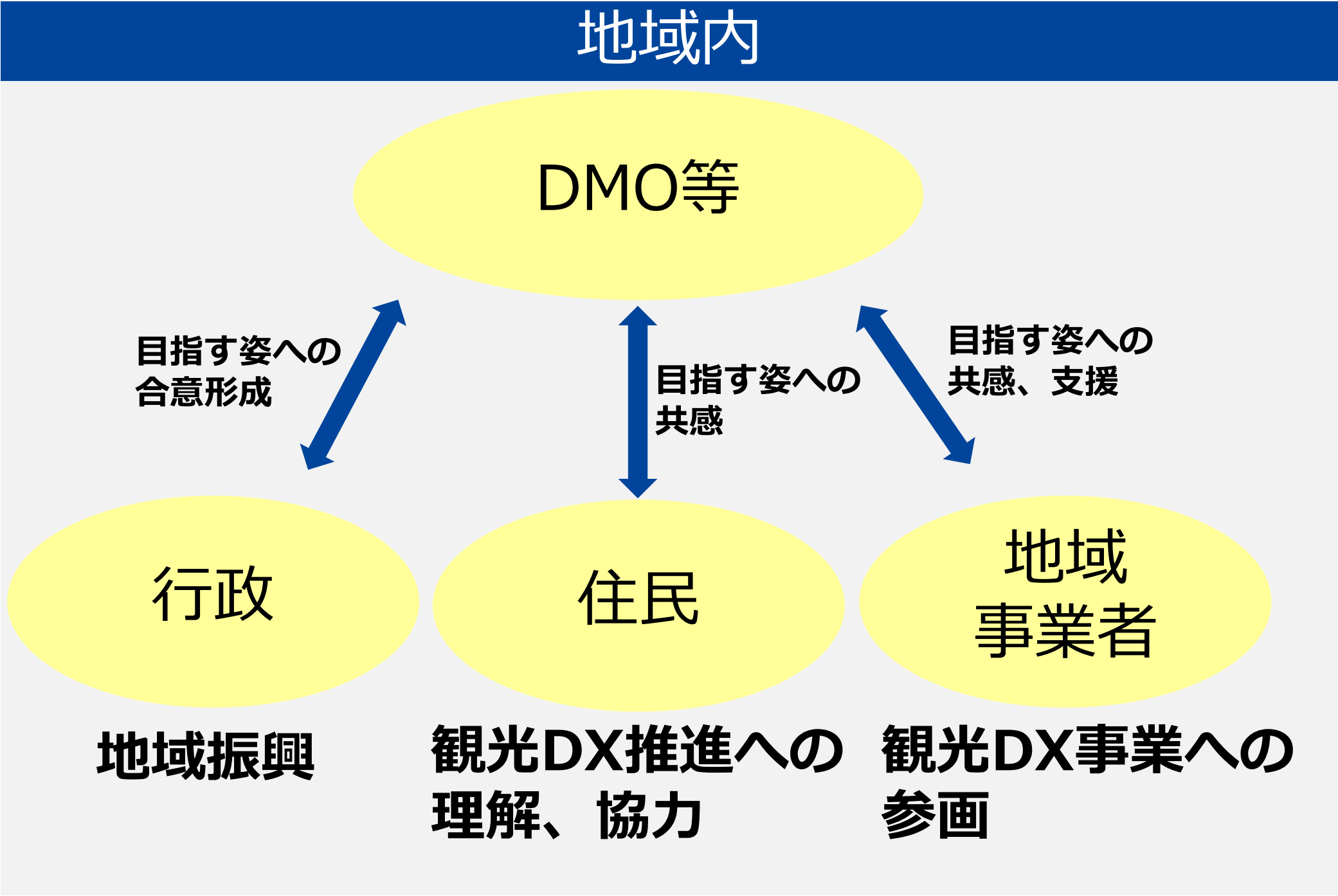




参考になる事業者名

- 箱根温泉DX推進コンソーシアム
- 日本観光振興デジタルプラットフォーム推進コンソーシアム

2.地域内の合意形成



参考になる事業者名

- 海の京都観光DX推進協議会
- 福井県観光DX推進マーケティングデータコンソーシアム

3. 目指す姿に向けたプロジェクト推進

計画

協働

運営

目指す姿「稼ぐ地域」

中長期

今後、中長期で目指す目標

一定期間内で目指す目標

短期

重点を置く取組

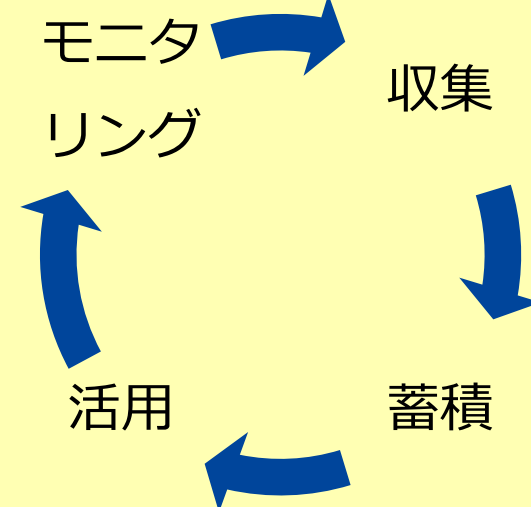
取組①

取組②

取組③

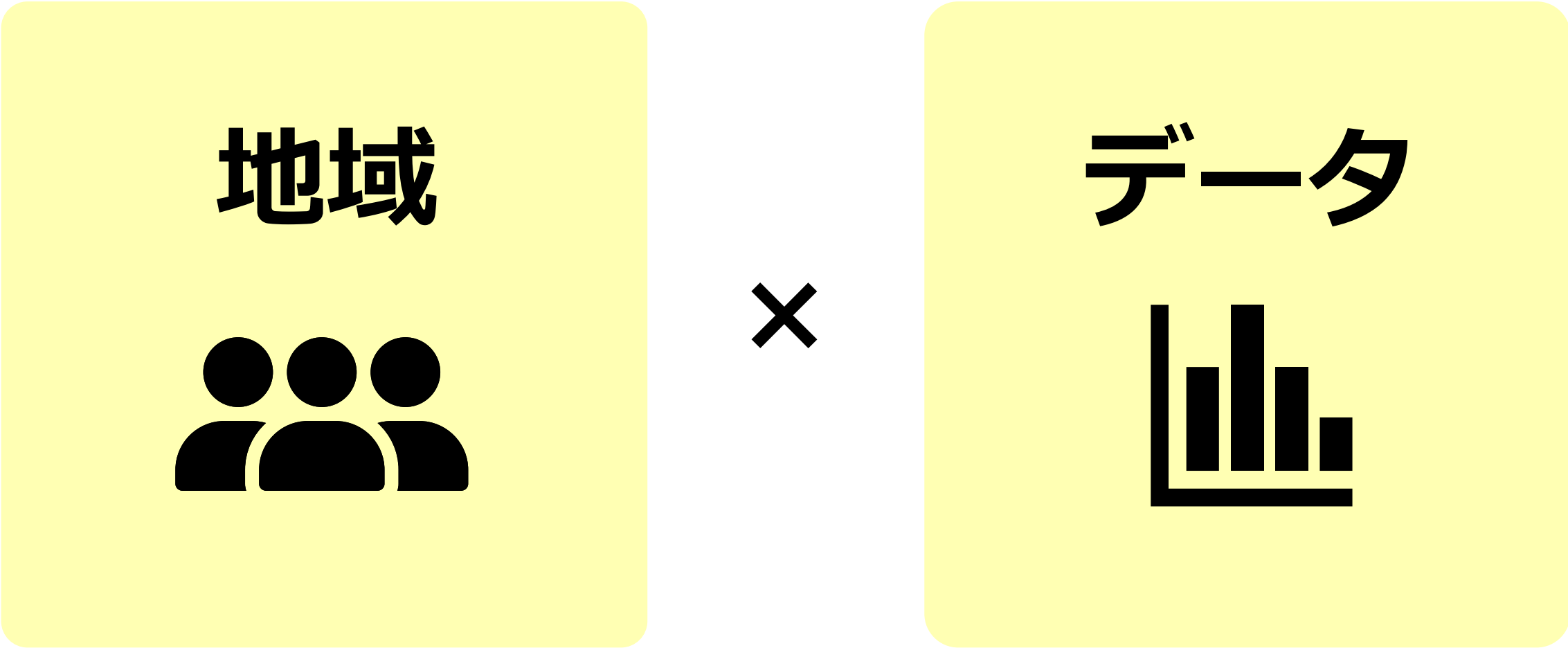
取組④

データにより成果を把握



参考になる事業者名

- 隠岐OTA推進共同事業体
- しまなみ海道DXコンソーシアム



本日のアジェンダについて

TIME	事業者名	ポイント
13:25-13:55	箱根温泉DX推進コンソーシアム	地域によるデータに基づいた戦略の策定
13:55-14:25	海の京都観光DX推進協議会	地域内の合意形成
14:40-15:10	隠岐OTA推進共同事業体	目指す姿に向けたプロジェクト推進
15:10-15:40	しまなみ海道DXコンソーシアム	目指す姿に向けたプロジェクト推進
15:55-16:35	福井県観光DX推進マーケティングデータコンソーシアム	地域内の合意形成
16:35-17:05	日本観光振興デジタルプラットフォーム推進コンソーシアム	地域によるデータに基づいた戦略の策定